

金沢大学 融合研究域融合科学系（データ駆動型社会システム担当）公募要項

1. 職種及び募集人員：教授，准教授，講師または助教のいずれか計1名
2. 所属：融合研究域融合科学系
3. 専門分野：データ駆動型社会システム
4. 職務内容：本学の教員組織である融合研究域では，文理医融合の研究を推進しています。本公募は，当該取組をさらに強化するため，データ駆動型社会システムの観点から，データ基盤の設計・構築，因果推論・評価，実装・運用に関連する研究・教育を担う教員を公募します。採用者は，地域経済・公共政策等をはじめとする社会・経済システムの設計・介入・評価に関する研究を推進するとともに，地域経済の発展，産業政策，公共サービス等を含む関連分野の教育を担当することを求めます。
 - (1) 担当授業：
学士課程専門教育（融合学域）及び
大学院課程専門教育（大学院新学術創成研究科総合知創出科学専攻）：
上記専門分野と関連した授業科目や融合学域及び大学院新学術創成研究科総合知創出科学専攻が必要とする科目。本学では，学生が所属する融合学域及び大学院新学術創成研究科総合知創出科学専攻において，文理医融合及び総合知創出の教育を行っており，応募者の研究分野と関連した授業科目を担当していただきます。例えば，「デジタルエコノミーと地域展開」「エビデンスベース政策論」等の上記専門分野と関連した授業科目やその他融合学域及び大学院新学術創成研究科総合知創出科学専攻が必要とする科目。どの科目を担当するかは，応募者の希望と経歴を考慮し，相談の上決定します。
※上記の担当科目のうち一部を英語で行っていただく場合があります。
 - (2) 授業以外の業務：学生指導，研究指導，学生募集，入試，就職指導，社会貢献 等
 - (3) その他：所属長が必要と認める業務の遂行
5. 勤務形態
任期付き常勤【任期は5年で，再任審査により所定の要件を満たす場合には，任期満了時に定年までの無期雇用へ転換する】
再任審査事項
 - 1) 講義，実習，演習，研究指導，学生指導等の教育活動
 - 2) 論文発表，学会発表等の研究活動
 - 3) 外部資金獲得状況，大学及び社会への貢献等ただし，応募時点で本学に在職する者については，現職に引き続いて本学に在職する期間が10年を超えない範囲内での任期としますので，任期が5年未満となる場合があります。なお，本学在職中の任期の付されていない教員が採用された場合は，異動となり新たに任期は付きません。
6. 応募資格：以下の条件を全て満たし，研究・教育に熱意がある者。
 - (1) 博士の学位を有すること（採用時まで博士の学位を取得見込みの者も含む）又はそれと同等の教育研究能力を有すること。
 - (2) 着任後に上記に関する教育と研究を行うことができる者で，これまでに活動していた分野で優れた国内外の研究業績を有し，融合研究域の教員と協調して融合的教育と研究を行うことができること。
 - (3) 国籍は問わない。英語および日本語による授業・学生指導，ならびに日本語による学内運営を遂行できる能力を有することが望ましい。
 - (4) 採用後，金沢市又はその近郊に居住できること。
7. 応募締切日：令和7年12月9日（火）必着

8. 採用予定日：令和8年4月1日

9. 提出書類：

- (1) 履歴書（写真添付，郵便番号，現住所，連絡先，大学入学以降の学歴，学位，職歴，学会及び社会における活動や賞罰等について記入）
- (2) 教育研究業績（研究分野，教育上の能力・職務上の実績に関する事項，研究業績に関する事項（著書・学術論文※査読有の場合「査読付」と記入・口頭発表等））
- (3) 研究活動・教育活動・学会及び社会的活動（5年以内の状況）
- (4) 外部資金獲得状況（科学研究費助成事業（科研費），受託研究，共同研究，寄附金等）
- (5) 融合学域での教育・研究に関する抱負（A4用紙 1,000字程度）
- (6) これまでの研究活動及び教育活動とその状況（A4用紙 1,500字程度）
- (7) 主要論文の別刷り：（5編以内 各1部 コピー可：A4用紙）
- (8) 応募者の業績を評価できる方2名の氏名と連絡先（A4用紙）

★上記（1）～（5）は，以下のURLに掲載している様式に記入の上，応募してください。

（6）～（8）は，書式任意で提出してください。

□金沢大学Webサイトトップ→学域・学類・大学院→融合学域→企業・研究者の方へ
→教職員公募

<https://innov.w3.kanazawa-u.ac.jp/koubo/>

10. 選考方法 書類選考：

書類選考の後，面接及び日本語や英語による模擬授業を依頼することがあります。その際に要する旅費等は，国内外を問わず応募者の負担としますが，状況によってはオンラインで行う場合もありますので，あらかじめご了承ください。

11. 応募書類の提出先及び問い合わせ先：

<提出先>

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学融合系事務部企画総務係 宛

E-mail: yugo-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp

※E-mailの場合，7MBを超えるファイルは受け取れないため，別途アップローダーを利用してください。また，タイトルに「データ駆動型社会システム教員応募」と入力願います。

※郵送の場合「データ駆動型社会システム教員応募書類在中」と朱書きし，簡易書留等の追跡可能な方法で送付してください。応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を希望される場合は，必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

<問い合わせ先>

金沢大学融合研究域融合科学系 教授 山本 茂

E-mail: shigeru@se.kanazawa-u.ac.jp

12. その他：

- (1) 融合学域・融合研究域では，文理医融合の教育・研究を推進し，社会変革人材の育成を目指しています。融合学域については，次のURLをご覧ください。

□金沢大学Webサイトトップ→学域・学類・大学院→融合学域

<https://innov.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

- (2) 給与については，国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程，就業規則等の詳細は，次のURLをご参照ください。

□金沢大学Webサイトトップ→金沢大学について→「会議・諸規程等」組織諸規程等→就業規則

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

※金沢大学では、「男女共同参画社会基本法」および「金沢大学ダイバーシティ推進宣言」の理念と方針に則り、多様性、公正性、包摂性の実践と促進を推進しています。人事選考における女性研究者や外国人研究者の積極的な応募を歓迎いたします。本学のダイバーシティ環境推進に関する取り組みについては次のURLをご参照ください。

□金沢大学Webサイトトップ→金沢大学について→「附属施設・利用案内」附属施設→ダイバーシティ推進機構

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>